

津田のまちづくりについて

平成 30 年 12 月 22 日

津田のまちづくりには県・市に要望し大きな予算措置が必要なものと、地域コミュニティで出来るイベント等の 2 点があります。

前者については

- 1) 津田地区においては、高速道路が津田海岸町を通過するとの計画が報道されて以来、側道もしくはインターを設置していただくよう約 20 年間活動してきた結果、平成 32 年（西暦 2020 年）度中に完成予定であります。
- 2) 海岸貯木場を埋め立てにより緑地と津波対策用の高台及びオールマイティに使用できる運動場の設置
- 3) 外海に釣りができるようなアクセス道路の設置とヨットハーバー施設の整備
- 4) 賑わい広場と駐車場の設置
これらのことを合わせて海浜公園としていただくよう要望しています。

後者については

- 1) 高齢化が進みボランティアの担い手が減少しているため、大学生や青年に声をかけ地域のイベントに参加して、協力をして頂いている。
- 2) 徳島県指定第 1 号の民族無形文化財の「津田の盆踊り保存会」を存続させるため一般募集し笛や太鼓・鼓・三味線などの指導・育成を始めた。
- 3) 高齢者を対象に阿波踊り体操をはじめた。
- 4) まちづくりに役立てるため幅広くアンケート調査する。